

帯広市の森林について(全体)

(単位:ha)

区 分	計	割合	森 林 種 類		内 容	
			普通林	保安林		砂防指定地
				土砂流出防備 保安林	土砂崩壊防備 保安林	
市有林	1,972.79	7.7%	653.56	728.60	15.44	0.16
割合			33.1%	36.9%	0.8%	0.0%
民(私)有林	2,680.93	10.5%	2,297.23	371.35		0.40
割合			85.7%	13.9%		0.0%
小計	4,653.72	18.2%	2,950.79	1,099.95	15.44	0.56
割合			63.4%	23.6%	0.3%	0.1%
国有林	20,854.00	81.8%	-	-	-	-
割合			-	-	-	-
合計	25,507.72	100.0%	-	-	-	-
割合		-	-	-	-	-

※市内に道有林はありません

令和6年4月時点(資料:森林調査簿(R4確定版)及び令和3年度北海道林業統計(令和4年4月1日現在))

区 分	計	割合	人 工 林	天 然 林	そ の 他
帯 広 市 内 の 市 有 林	1,972.79	82.3%	1,244.24	699.59	28.96
帯 広 市 外 に あ る 市 有 林	423.78	17.7%	163.73	259.84	0.21
市 有 林 合 計	2,396.57	100.0%	1,407.97	959.43	29.17

清水町羽帯
232.32ha
広尾町花春内

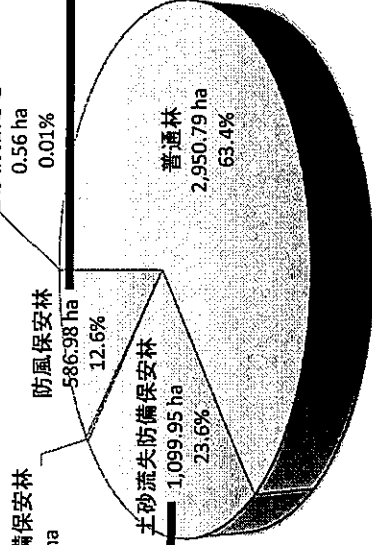
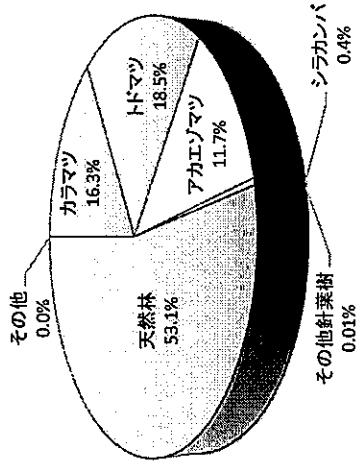
人工林のうち割合の高い樹種
カラマツ 512.59ha (40.6%)
トドマツ 386.65ha (30.8%)

＜保安林とは＞

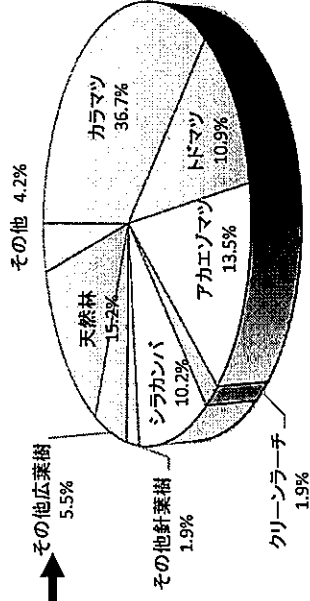
水源の涵養、土砂の崩壊その他の災害の防備、生活環境の保全・形成等、特定の公益目的を達成するため、農水産大臣または知事によって指定される森林。保安林では、立木の伐採や土地の形質の変更等が規制される。帯広市では市有林のうち約67%が保安林に指定されている。

帯広市の森林の種類

土砂流出防備保安林の樹種別割合



防風保安林の樹種別割合



面積=ha 蓄積=m³

森林の種類	区分	人工林						天然林			その他	合計	
		カラマツ	トドマツ	アカエゾマツ	クリンラータチ	シラカンバ	その他針葉樹	面積計	蓄積	面積		面積	蓄積
普通林	帯広市	209.52	175.69	32.66		2.14	7.08	433.39	135,455	216.07	4.10	653.56	161,949
	民有林	759.71	75.70	31.10		19.15	14.67	920.44	271,674	1,266.37	110.42	2,297.23	385,591
	計	969.23	251.39	63.76		21.29	21.75	1,353.83	407,129	1,482.44	114.52	2,950.79	547,540
土砂流出防備保安林	帯広市	85.89	143.77	103.79		4.03	0.13	337.61	85,549	390.85	0.14	728.60	160,447
	民有林	93.12	59.25	24.92		0.80		178.09	61,970	193.26		371.35	76,940
	計	179.01	203.02	128.71		4.83	0.13	515.70	147,519	584.11	0.14	1,099.95	237,387
土砂崩壊防備保安林	帯広市									15.44		15.44	1,899
	民有林												
	計									15.44		15.44	1,899
防風保安林	帯広市	215.42	63.74	79.05	11.39	60.12	11.35	473.08	128,311	77.23	24.72	575.03	137,786
	民有林									11.95		11.95	3,179
	計	215.42	63.74	79.05	11.39	60.12	11.35	473.08	128,311	89.18	24.72	586.98	140,965
砂防指定地	帯広市			0.16				0.16	64			0.16	64
	民有林									0.28	0.12	0.40	24
	計			0.16				0.16	64	0.28	0.12	0.56	88
合	計	1,363.66	518.15	271.68	11.39	86.24	33.23	2,342.77	683,023	2,171.45	139.50	4,653.72	927,879

市有林の概要

帯広市有林は十勝地域森林計画区に位置し、帯広市のほか清水町、広尾町、芽室町の3町に有しています。（芽室町の森林は、国と分収林契約を締結し、市が国有地で管理している森林です。）

帯広市内の川西、大正地区の農地には強風による被害などを軽減する防風保安林が帯状に575haあり、十勝らしい農村景観を創り出しています。また、防風保安林を除くと、そのほとんどは山岳林となりますが、カラマツを中心に造成された人工林は、Ⅳ～Ⅹ齢級が資源構成の中心となっており、成熟期を向かえつつあります。山岳林には744haの土砂流失防備保安林、土砂崩壊防備保安林があり、山地災害を防ぐ公益林となっています。

表1 地区別現況表

(単位：面積＝ha 蓄積＝m³)

地区別	人工林			天然林			その他		合 計		備 考
	面 積	蓄 積	面 積	蓄 積	面 積	蓄 積	面 積	蓄 積	面 積	蓄 積	
帯 広 市 内	1,244.24	349,379	699.59	112,766	28.96				1,972.79	462,145	
清水町羽帯	152.77	43,736	79.34	7,477	0.21				232.32	51,213	昭和27年 小沢保貞氏より寄付
広尾町花春内	10.96	3,301	180.50	20,303					191.46	23,604	昭和15年 国より購入（薪と炭の確保のため）
所 有 林 計	1,407.97	396,416	959.43	140,546	29.17				2,396.57	536,962	
芽室町西伏美	67.05	6,265							67.05	6,265	昭和27年森林管理局と分収林契約（令和9年3月31日まで）
合 計	1,475.02	402,681	959.43	140,546	29.17				2,463.62	543,227	
割 合	59.9%	74.1%	38.9%	25.9%	1.2%				100.0%	100.0%	

令和6年4月時点（資料：森林調査簿（R4確定版））

表2 樹種別齢級別現況表

(単位：ha)

樹 種	I 齢級 (1～5年生)	II 齢級 (6～10年生)	III 齢級 (11～15年生)	IV 齢級 (16～20年生)	V 齢級 (21～25年生)	VI 齢級 (26～30年生)	VII 齢級 (31～35年生)	VIII 齢級 (36～40年生)	IX 齢級 (41～45年生)	X 齢級 (46～50年生)	X 齢級～ (51年生～以上)	合計
カ ラ マ ツ	31.87	16.42	16.10	31.79	23.67	27.51	30.99	23.59	112.39	138.78	184.70	637.81
ト ド マ ツ	0.20	8.71	0.58			9.68	10.80	35.54	66.21	143.12	143.51	418.35
アカエゾマツ		0.93	16.54	26.09	30.16	20.76	36.53	38.80	18.55	4.95	22.35	215.66
その他針葉樹		5.44	7.11					0.44			16.96	29.95
その他広葉樹	4.36	6.78	3.36	0.14	12.65		1.72	0.77	2.20	38.98	35.24	106.20
人 工 林 計	36.43	38.28	43.69	58.02	66.48	57.95	80.04	99.14	199.35	325.83	402.76	1,407.97
天然林広葉樹					1.48	0.04	3.25	33.83	36.63	52.21	831.99	959.43
そ の 他												29.17
合 計	36.43	38.28	43.69	58.02	67.96	57.99	83.29	132.97	235.98	378.04	1,234.75	2,396.57
割 合	1.5%	1.6%	1.9%	2.4%	2.9%	2.4%	3.5%	5.6%	10.0%	16.0%	52.2%	100.0%